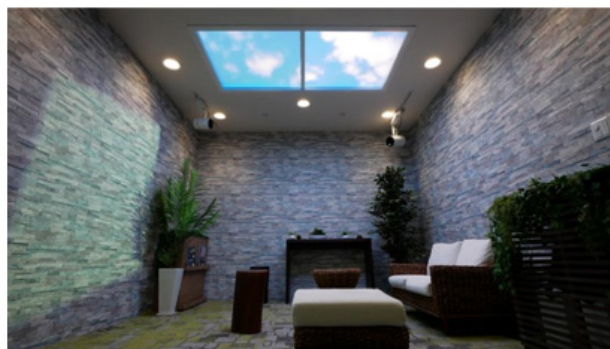


2021年5月25日

天窓を人工的に再現する「天窓Vision」を開発 照明や音響などを組み合わせた空間演出提案を開始



【天窓Vision】



【導入イメージ】

パナソニック株式会社 ライフソリューションズ社は、雲が流れる空や揺れる木々などを映し、天窓を人工的に再現する空間演出システム「天窓Vision」を開発しました。2021年6月1日より当社関係会社でエンジニアリング事業を担う事業会社を通じて展開します。今後、本製品を核に、照明や音響などを組み合わせた空間演出のソリューションを提案していきます。

テレワークの普及やネット通販の需要増加に伴い、オフィスや店舗に求められる空間は変わりつつあります。オフィスではコミュニケーション活性化のためにリラックス感を演出した空間、商業施設では実店舗ならではの体験ができる空間などが注目されています。そうした空間演出手法の一つとして、自然を感じられる要素を取り入れた「バイオフィリックデザイン^(※1)」が浸透しつつあります。

当社は自然光が取れない閉鎖的な場所でも、自然とのつながりや解放感を感じられる空間演出を提案するため、雲が流れる空などを映し、天窓を人工的に再現する空間演出システム「天窓照明」を2019年に開発。リラックス感や外とのつながりを感じられることを実証実験にて確認し、数量限定で販売してきました。

今回の「天窓Vision」は、「天窓照明」と比較し発光面積が約2.4倍の大型タイプの展開と本体連結ができるようになったことで、よりダイナミックで解放感のある空間演出が可能です。また、スペースが限られる天井裏に対応するため製品の高さを約30%低減したことに加え、小型タイプも展開し設置場所の自由度を向上しています。さらに「天窓照明」の柔らかく奥行感のある映像表現を生かしつつ、葉や雲の動きなどをしっかりと表現できるよう、解像度を高めました。これにより、「桜」や「冬景色」などの新たな映像コンテンツを追加でき、季節の変化に合わせた演出が可能になりました。

加えて、天窓Visionの空間演出に合わせ、照明や音響などの機器を連動できる制御ユニット^(※2)を本年夏頃の完成を目指して開発しています。「天窓Vision」を核に光や音などを組み合わせ、「バイオフィリックデザイン」にデジタル技術を掛け合わせた新たな空間演出として提案していきます。

当社は今後も様々な機器を組み合わせ、日々変化するニーズに対応する価値を提供していきます。

<特長>

1. 発光面積が従来比約2.4倍の大型タイプを連結して設置することでダイナミックな演出が可能
2. 葉や雲の動きなどをしっかりと表現できるよう解像度を向上
3. 開発中の制御ユニットを組み合わせることで、照明・音響機器との連動が可能

※1:人は自然環境下で進化してきたため、先天的に自然や森林を「好ましい」と感じる性質があるとした科学的仮説「バイオフィリア」に基づいた空間デザイン。業務効率や幸福感に与える影響など、様々な研究が進められている。

※2:制御ユニットは「天窓Vision」を取り扱うエンジニアリング会社を通じ、「天窓Vision」と組み合わせて導入されます。単品での発売は予定していません。

【お問い合わせ先】

ライフソリューションズ社 ソリューション開発本部 ライティング開発センター 新事業推進部

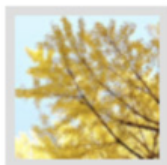
「天窓Vision」お問い合わせフォーム:https://www2.panasonic.biz/ls/cgi-bin/tgform/inq.cgi?ID=JPbiz_00131_a

【特長】

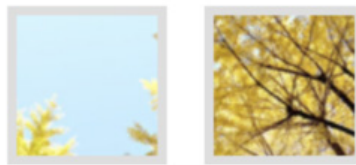
1. 発光面積が従来比約2.4倍の大型タイプを連結して設置することでダイナミックな演出が可能

従来品「天窓照明」と比較し発光面積が約2.4倍となる約1.1メートル角の大型タイプを展開。さらに、新たに本体連結が可能になったことで、よりダイナミックな空間演出が可能です。連結は最大で3台まで、映像コンテンツの連動は6台まで可能で、最大で幅約3メートルの疑似天窓が導入できます。大型タイプを展開する一方、製品の高さを約30%低減。さらに小型タイプも展開しており、設置場所の自由度を向上しています。

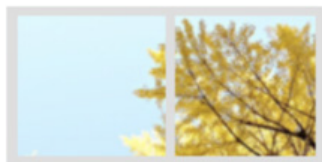
■複数台使用例



1台での映像



連結なし、2台で映像連動



2台連結×2セット、4台で映像連動



3台連結を2セット、6台で映像連動

■ 寸法比較



2. 葉や雲の動きなどをしっかりと表現できるよう解像度を向上

「天窓照明」の柔らかくで奥行きのある映像表現を生かしつつ、葉や雲の動きなどをしっかりと表現できるよう、解像度を高めました。これにより、「桜」や「冬景色」などの新たな映像コンテンツを追加でき、季節の変化に合わせた演出が可能になりました。



■映像コンテンツ

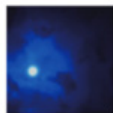
■標準コンテンツ



青空



夕方



おぼろ月

■オプションコンテンツ(有料) ◀順次拡充予定



木々と木漏れ日



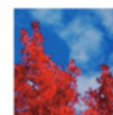
白樺



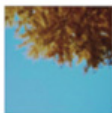
イルカ



桜



紅葉



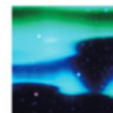
秋



冬景色



星空



オーロラ



雨模様

3. 開発中の制御ユニットを組み合わせることで、照明・音響機器との連動が可能

天窗Visionの空間演出に合わせ、照明や音響などの機器を連動可能な制御ユニット(※2)を本年夏頃完成を目指し開発しています。「天窗Vision」を核に光や音などを組み合わせ、「バイオフィリックデザイン」にデジタル技術を掛け合わせた新たな空間演出として提案していきます。



各種機器連動イメージ

以上

プレスリリースの内容は発表時のものです。

商品の販売終了や、組織の変更等により、最新の情報と異なる場合がありますのでご了承ください。